



# CBI学会 2014年大会

日時：2014年 10月 28日(火)～30日(木)

会場：タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀 4-1-1）

大会長：澤田光平（エーザイ株式会社）

大会実行委員長：河合隆利（エーザイ株式会社）

## iPS, ion channel, *in silico* が拓く 新しい創薬パラダイム

### 基調講演

澤田光平（エーザイ株式会社）

「*in silico* および iPS 細胞技術を活用したイオンチャネル創薬の将来展望」

### プレナリーレクチャー

岡野栄之（慶應義塾大学）

「iPS 細胞技術を用いた中枢神経系の再生と疾患研究」

森 泰生（京都大学）

「TRP チャネルの創薬ターゲットとしての魅力」

杉浦清了（東京大学）

「ミクロ（分子機能）とマクロ（心電図、心エコー）をつなぐ

心臓シミュレータを用いて薬効を評価する」

平田文男（分子科学研究所 / 立命館大学）

「3次元 RISM 法とドッキングアルゴリズムを組み合わせた  
新しい薬剤化合物スクリーニング手法の開発」

林 重彦（京都大学）

「柔らかいタンパク質の分子機能の理解と設計」

石北 央（東京大学）

「水分解反応を進めるための Photosystem II 蛋白質環境」

### ポスター発表

受付期間：2014年5月7日(水)～9月1日(月)

投稿募集分野：

- ・分子認識と分子計算
- ・インシリコ創薬
- ・バイオインフォマティクスとその医学応用
- ・医薬品研究と ADMET
- ・上記に属さない先進的研究

### 大会企画シンポジウム

- ・ Ion Channel
- ・ ヒト iPS 細胞
- ・ *in silico* 創薬ターゲット
- ・ *in silico* 安全性

### 招待講演セッション

- ・ 医薬品開発におけるファーマコメトリクスの実際と今後の展開
- ・ 創薬に関わるデータベース解析と論理的創薬の現状と課題
- ・ 地域医療のイノベーションと ICT
- ・ 科研費新学術領域「分子ロボティクス」研究会 ほか

### フォーカストセッション

- ・ ヒト iPSC 由来神経細胞間のシナプス形成
- ・ 分子科学計算とデータベース
- ・ FMO 研究会
- ・ 計算毒性学研究会
- ・ 核内受容体関連
- ・ オミックス解析における実務者意見交換会
- ・ ゲノム電子カルテ
- ・ 第一原理計算とメタボロミクス：予測と実証 ほか

◆参加登録：2014年5月7日(水)～10月17日(金)

	早期登録9月30日まで	10月1日以降
会 員	10,000円	15,000円
学生会員	2,000円	5,000円
一 般	18,000円	23,000円
一般学生	5,000円	5,000円

◆問合わせ先：CBI学会 2014年大会事務局

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259 J3-25  
東京工業大学大学院総合理工学研究科 小長谷研究室  
Tel: 045-924-5654 Fax: 045-924-5684

E-mail: [cbi2014@cbi-society.org](mailto:cbi2014@cbi-society.org)

<http://cbi-society.org/taikai/taikai14/index.html>

